

130 万画素 Wi-Fi 防犯カメラ 4 台セット
ALWSET-KG130

取扱い、説明書

使用上の注意

- 1.レコーダーとカメラを電源タップに接続すると電力が付属する事がございます。必ずコンセントに電源アダプターを接続してください。
- 2.

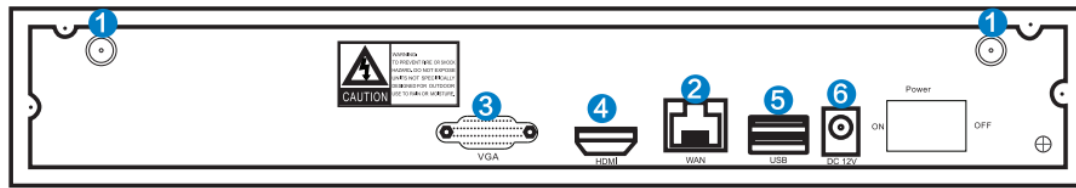
同梱物

本商品に含まれる同梱物は以下の通りです。

S/N	名称	数量
1	NVR（レコーダー）本体	1 台
3	レコーダー用 DC 12V3A 電源アダプタ	1 台
4	マニュアル（本誌）	1 冊
5	ワイヤレスカメラ	4 台
6	カメラ用 DC 12V1A 電源アダプタ	4 台
7	カメラ取り付けネジ・アンカー 各 3 個	4 セット
8	アンテナ延長コード	1 本
9	マウス	1 台
10	LAN ケーブル	1 本
11	LAN ケーブルストッパー（有線接続時のみ使用）	4 セット
13	保証書	1 枚

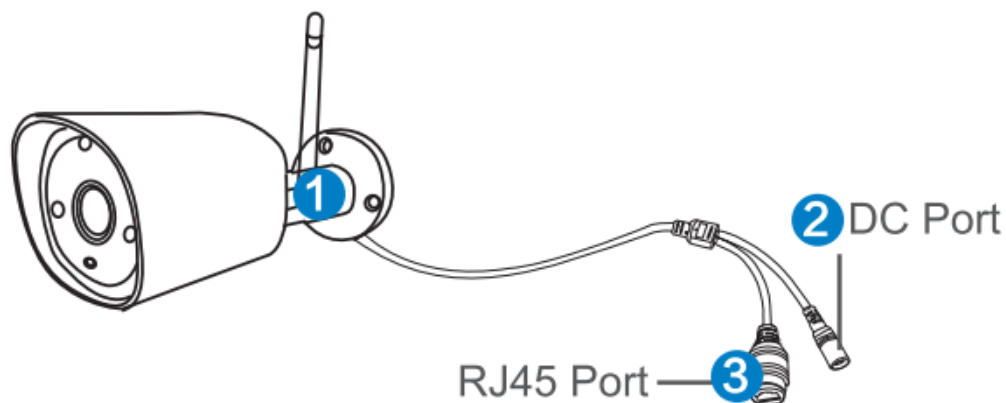
.

NVR（レコーダー）の接続端子



- 1、WiFi アンテナ:WiFi アンテナを接続します。
- 2、LAN ポート:レコーダで遠隔監視をする時に使用します。
- 3、VGA 出力:外部モニターを VGA ケーブルで接続する時に使用します。
- 4、HDMI 出力:外部モニターを HDMI ケーブルで接続する時に使用します。
- 5、USB ポート:マウス接続やバックアップ用のフラッシュメモリーの接続に使用します。
- 6、電源端子: 電源アダプタを接続します。

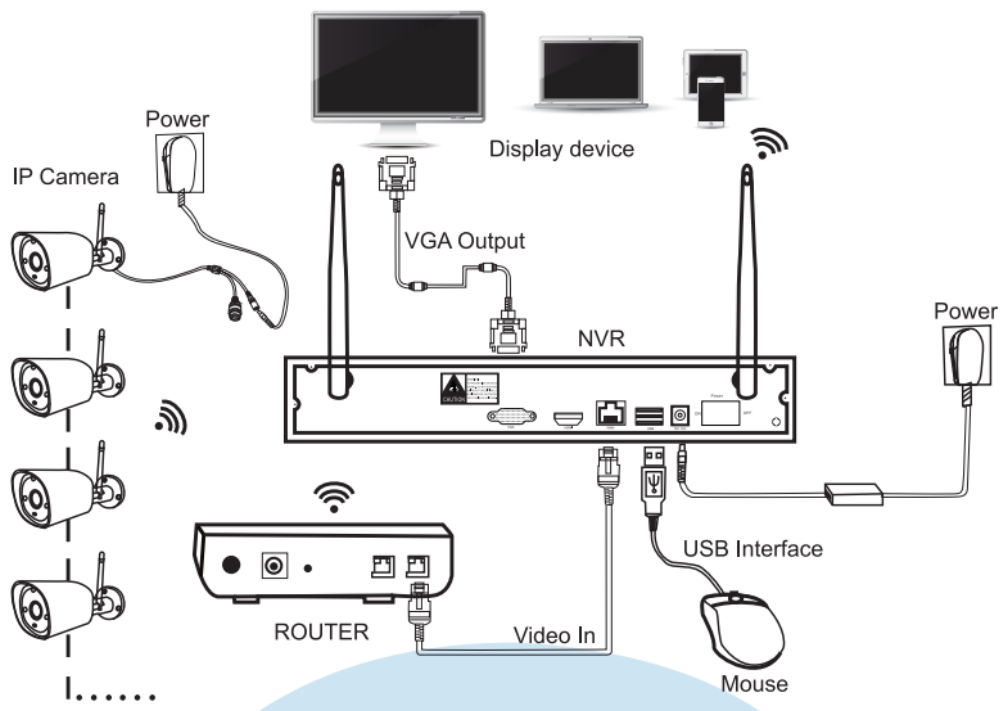
カメラの接続端子



1. WiFi アンテナ: カメラのアンテナを接続します。
2. DC ポート: 12V1A の電源アダプタを接続します
3. RJ45 Port: カメラとレコーダのペアリングを行う場合や、LAN ケーブルでカメラを接続する場合に使用します。

※本商品は既にペアリングが済んだ状態で出荷されますので、必ずしも RJ45 ポートを使用する必要はありません。

接続方法



- 1、カメラに付属品のアンテナを接続します。
- 2、HDMI ケーブルか VGA ケーブルを使用して外部モニターに接続します。
※HDMI ケーブル、VGA ケーブル、モニターは付属していません。
- 3、12V3A の電源アダプタをレコーダーに接続します。
- 4、12V1A の電源アダプタをカメラに接続します。
- 5、カメラ映像がモニターに表示されます。
- 6、レコーダ背面の USB ポートにマウスを接続します。
- 7、インターネットに接続する場合はレコーダ WAN ポートとルータを LAN ケーブルで接続します。

注意:

レコーダはルーターと無線で接続することは出来ません。必ず LAN ケーブルを使用してください。

画面操作時に ID とパスワードを求められます。

初期値は以下の通りです。

ID:admin

Password:なし

(パスワードの項目を空欄でログイン出来ます。)

パスワードは以下から変更も可能です。

システム設定→システム管理者→ユーザー管理

録画タイプ

1、時間録画，（初期設定時）

レコーダで録画をする曜日・時刻を設定出来ます。システム設定→録画設定→記録的計画で設定が出来ます。初期値は全ての曜日で 0:00:00-23:59:59 に設定されていますので、レコーダは常時録画を行います。

2、マニュアル録画，マウスを右クリック→手動録画で on/off が出来ます。手動録画を on にするとモーション録画や時間録画の設定に関係なく録画が開始されます。

手動録画を on にしたチャンネルの右上には手動録画を示す赤い丸印が表示されます。

3、モーション録画 モーション録画は映像に動きのある時のみ録画を開始します。時間録画と同じくシステム設定→録画設定→記録的計画で設定が出来ます。

【時間録画・モーション録画の設定方法】

STEP1 マウスを右クリックすると以下のメニューリストが表示されますので、上から 3 番目の「システム設定」をクリックします。



STEP2 ①の記録的計画をクリックし、②録画設定をクリックすると以下の画面が表示されます。③のチャンネルでは設定を行うカメラチャンネルを選択し、④では設定を適用する曜日を選択します。スケジュールの隣にある「時間」と「モーション」にチェックを入れるたり外したりすることで、録画モードを選択できます。スケジュールは1から4まで作成できます。最後に「適用」アイコンを押します。



【マニュアル録画の設定方法】

STEP1 マウスを右クリックすると以下のメニューリストが表示されますので、上から 8 番目の「手動録画」をクリックします。



STEP2 以下の画面が表示されます。手動録画を設定したいチャンネルを選択します。「すべて」の項目にチェックを入れるか「すべてオン」をクリックすると全てのチャンネルが選択されます。「すべてオフ」をクリックすると全てのチャンネルで手動録画が解除されます。



映像の再生

マウスで右クリック→ビデオ再生

再生するチャンネル、録画タイプ、日付・時刻を選択して検索をクリックします。
その後、再生をクリックします。



映像のバックアップ

メイン画面でマウスを右クリック→バックアップ

バックアップするチャンネル、録画モード、日付・時刻を選択し「検索」のアイコンをクリックします。表示される録画リストからバックアップするファイルを選択し、バックアップのアイコンをクリックします。「USBメモリーが見つからない！1分間にUSBストレージを挿入してください。」と警告文が表示されますが、1分以内に、マウスをUSB端子から外してUSBメモリーをUSB端子に接続すると、自動でバックアップが開始されます。

バックアップ

チャンネル ☒すべて ☒1 ☒2 ☒3 ☒4

録画モード ☒手動 ☒時間 ☒モーション ☒センサー

検索時間 2017/08/26 00:00 - 23:59 検索

ID	チャンネル	モード	開始時刻	終了時刻	期間	サイズ	選択
1	4	時間	23:00:00	23:04:24	00:04:24	34M	<input checked="" type="checkbox"/>
2	4	時間	22:45:38	22:59:59	00:14:21	115M	<input type="checkbox"/>
3	4	時間	22:00:00	22:44:10	00:44:10	363M	<input type="checkbox"/>
4	4	時間	21:00:00	21:59:59	00:59:59	477M	<input type="checkbox"/>
5	4	時間	20:00:00	20:59:59	00:59:59	474M	<input type="checkbox"/>
6	4	時間	19:30:28	19:59:59	00:29:31	235M	<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>

< 1 /1 >
USBメモリー
バックアップ
取り消し

PCからのアクセス(Internet Explorerのみ)

1、ローカルネットワークからアクセスする場合（一般的には PC とレコーダが同じ設置場所にある場合）

Step1 レコーダーの IP アドレスとポート番号を確認します。レコーダーの IP アドレスはシステム設定→ネットワーク設定で確認できます。

ホーム
録画設定
ネットワーク設定
チャンネル設定
システム管理者

ネットワーク設定

DDNS

FTP

PPPoE

3G

E-Mail

WIFI設定

一般設定

☒DHCP

☒P2P

IP アドレス 192.168. 1.114

サブネット 255.255.255. 0

ゲートウェイ 0. 0. 0. 0

MAC アドレス 0005-FEB4-6E49

優先DNS 0. 0. 0. 0

Webポート 80

ネット診断情報 ☒有効

ネットワーク状態 ネットワークトラブルを外れます。

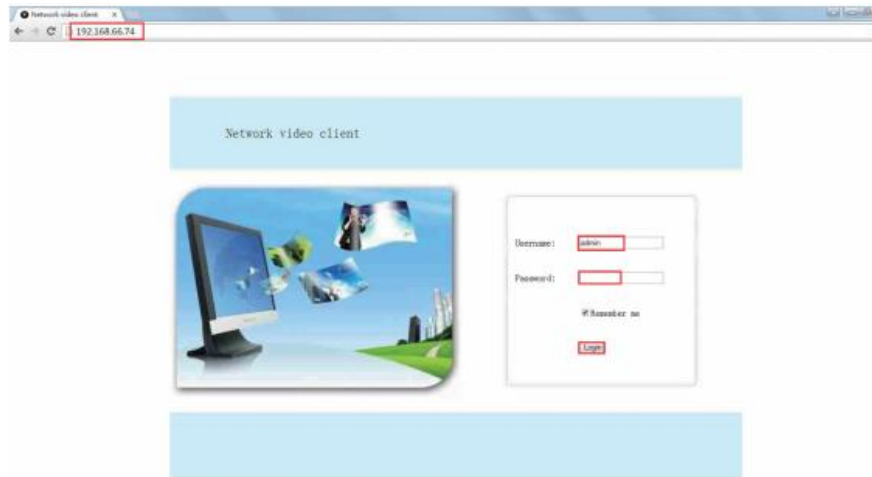
1203494588 (オフライン)

QRコード表示

適用
[OK]
取り消し

Step2.Internet Explorer を起動し、レコーダで調べた IP アドレスを Internet Explorer 上部の

アドレスバーに入力します。例えばレコーダーの IP アドレスが 192.168.1.7 の場合、<http://192.168.1.7> と入力します。もし、Web port の番号をデフォルトの 80 番から変更した場合にはポート番号を IP アドレスにコロン(:)区切りで入力する必要があります。例えばポート番号が 100 番の場合 <http://192.168.1.7:100> と入力します。



2、外部ネットワークからアクセスする場合（一般的には PC とレコーダが違う場所にある場合）

Device Cloud ID でアクセスする。

Step 1. Internet Explorer を開き www.e-seenet.com にアクセスする。

Step2. デバイス ID、ユーザー名、パスワードを入力してログインする。

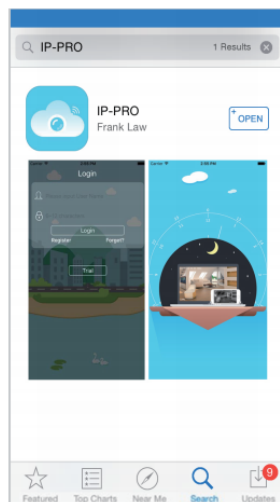
（デバイス ID はレコーダを接続したモニターの右下に表示されます。ステータスが ONLINE になっている必要があります。デフォルトのユーザー名は admin でパスワードは空欄です。）



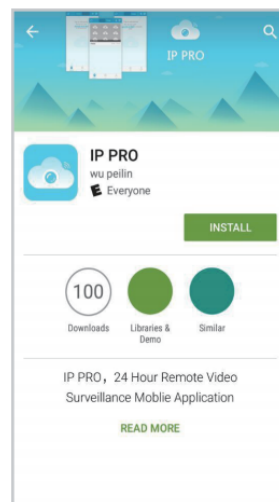
モバイルからのアクセス

1 モバイルアプリ IP PRO をダウンロードする。

App store もしくは Google play で IP PRO と検索するか、以下の QR コードをスキャンして IP PRO をダウンロードします。インストール完了後、アカウントの登録を行います。 .



iPhone APP



Google play APP

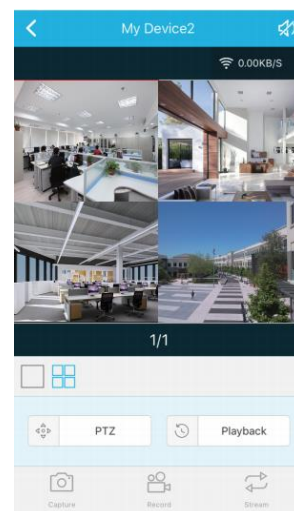
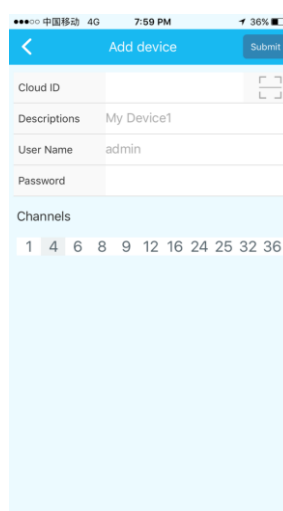


APP download

2、デバイスリストにレコーダを登録

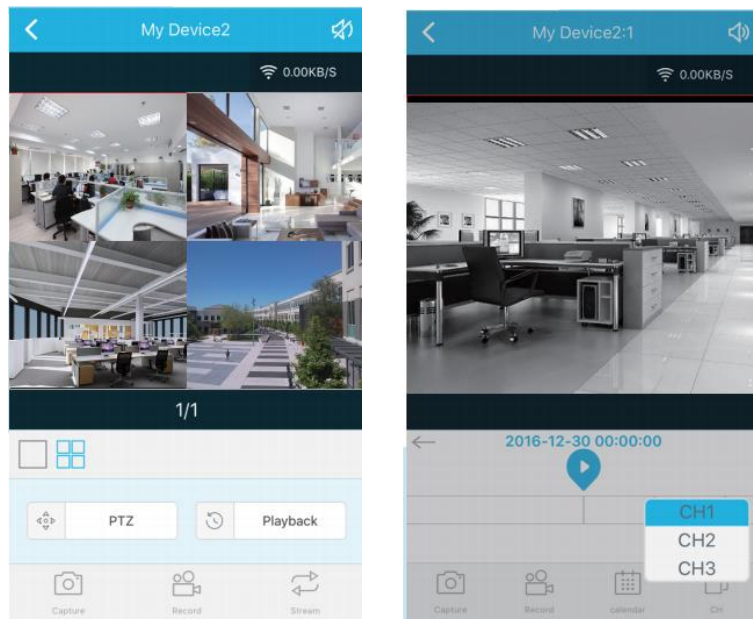
「マイデバイス」の「デバイス」タブ右上にある+マークをタップします。「クラウド ID」を選択します。クラウド ID の入力欄でレコーダー本体のメイン画面右下に表示されているクラウド ID を入力するか、レコーダーのメインメニュー→「ネットワーク設定」で表示される QR コードをスキャンします。スキャンするにはアプリでクラウド ID の右側にある[-]のアイコンをタップします。

クラウド ID を入力もしくはスキャンした後は、タイプ（任意の名前 例：自宅のレコーダ）、ユーザ名（レコーダーのユーザー名 初期値は admin）、パスワード（レコーダーのパスワード 初期値はなし）を入力し、「保存」のボタンを押します。「マイデバイス」に登録した内容が表示されますので、タップすると、映像が表示されます。分割画面の 1 つをタップすると 1 画面表示になり、もう一度タップすると分割画面に戻ります。



モバイルからの再生

ライブ映像を見ている時に「録画再生」をタップすると再生メニューに入ります。1チャンネルのカメラが自動で再生されますが、他のチャンネルに切り替えることも出来ます。



メニューリスト

レコーダーで右クリックをするとメニューリストが表示されます。もう一度右クリックをすると画面が消えます。



分割画面: ライブ映像の分割画面を切り替えることが出来ます。1画面表示や4チャンネル分割画面などに切り替えることが出来ます。

ビデオ管理: IPカメラの追加やレコーダのチャンネルに関する設定が出来ます。

システム設定: システムの設定に関するメニューです

ビデオ再生: 録画映像の再生が出来ます。

バックアップ: 録画映像のバックアップが出来ます。

色彩設定: 各カメラの映像の調整が出来ます。

PTZ 操作: PTZ カメラを動かします（本商品では使用しません）

手動録画: 手動録画の on/off が出来ます。

ボリューム: Adjust 音声ボリュームの調整が出来ます。（本機では使用できません）

ウィザード: 初めてセットアップを行う際に必要な設定をステップ毎で設定できるウィザードを表示します

ネットワーク設定: ネットワーク設定へのショートカットです。shortcut to network settings

追加 WIFI: 登録されているワイヤレスカメラの数が表示されます。

システム終了: レコーダのログアウト、再起動、シャットダウン等が出来ます

システム設定

メイン画面で右クリックしてメインメニューからシステム設定を選択します。システム設定画面では以下の設定が可能です。

● 一般設定

言語

時刻

ディスプレイ解像度

各カメラ名

シーケンシャル機能（表示カメラを一定のインターバルで自動で切り替える機能）

● システム管理者

システムバージョン

システムのアップグレードを含むシステムメンテナンス

ユーザとパスワードの設定

工場出荷時に戻す

システムログ

HDD のフォーマット（初期化）

● 録画設定

録画タイプ等の設定

● ネットワーク設定

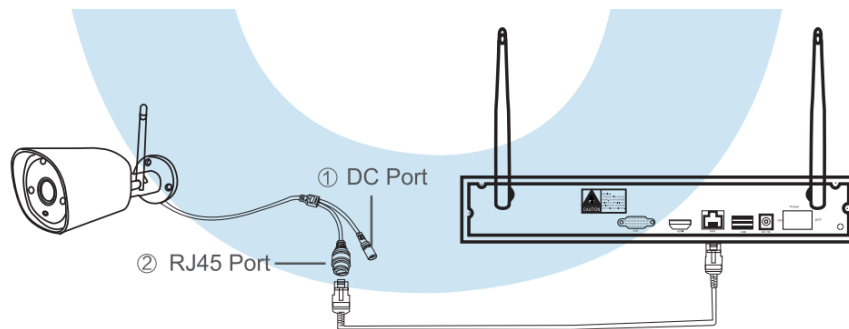
全てのネットワークに関する設定.

● チャンネル設定

チャンネルやカメラの設定

カメラを追加する

本製品はカメラとレコーダがペアリングされた状態で出荷されるため、電源を入れると自動で接続を開始します。その為、カメラを追加する設定は通常不要ですが、カメラ交換したり、電波の届かない場所のカメラを有線で繋ぎたい場合にはカメラを追加する必要があります。



マウスを右クリックしてメインメニューを表示させて、ビデオ管理を選択します。
カメラの追加にはマッチコードと自動追加の2種類があります。マッチコードはカメラの無線ペアリングを行う際に使用します。自動追加は LAN ケーブルでカメラを接続する際に使用します。



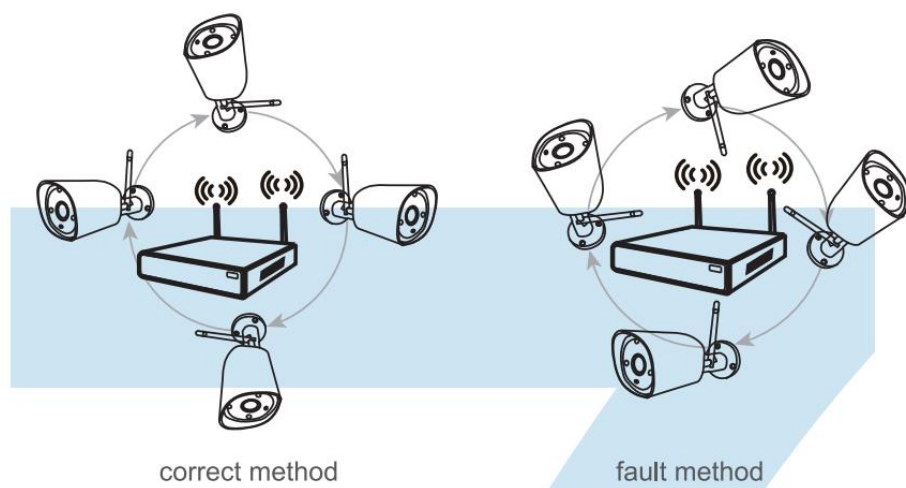
WIFI の接続可能範囲を伸ばす

無線電波は使用している環境に依存することがあります。例えばカメラの位置がレコーダーから非常に遠い場合や厚い壁や窓が障害なることもあります。以下の3つの方法で障害物を回避したり、接続可能な距離を伸ばすことができます。

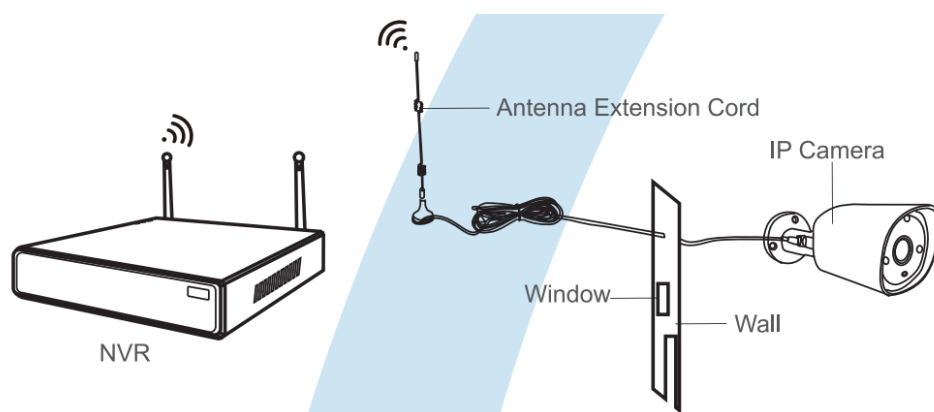
1、 アンテナの位置を正しく調節する

電波はレコーダーを中心にして、円形に伝送されます。レコーダーのアンテナはまっすぐ伸ばします。カメラ側のアンテナは円形に伝送される電波に対して平行になるように設置します。

※ 実際には無線は目に見えませんが、アンテナを動かして電波の感度を確認してください。

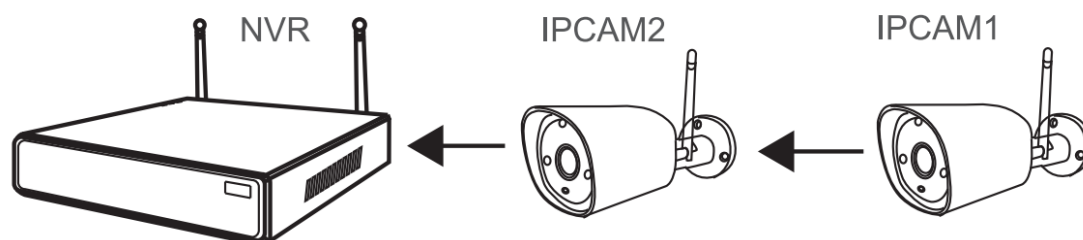


2、延長アンテナを使用する



窓や壁などに遮られて電波が届かない場合、カメラのアンテナの変わりに付属の延長アンテナをカメラに接続して、壁や窓とカメラの間をアンテナコードで通す事で電波を受信しやすくすることができます。

3、リピーター機能を使用する



カメラをレコーダから遠い場所に設置すると、電波が届かないことがあります。本機ではレコーダから近い場所にあるカメラを中継して遠い場所のカメラまで電波を中継するリピーター機能があります。

リピーターの設定

Step 1: マウスの右クリックでメニューを表示させてビデオ管理からリピータをクリック



Step 2: リピーターを追加

以下の表示の+のアイコンをクリックしてリピートさせるカメラを選択します。



Step 3: 以下の表示の場合、Ch1がNVRに直接接続されています。Ch2はCH 1 を通してリピートされており、CH 3 はCH 1 を通してCH2からリピートされています。



Step 4: 適用のアイコンをクリックして、設定変更が反映されているか確認してください。



リピータの削除

削除したいチャンネルの箇所にマウスポインターを移動させて、左クリックで削除出来ます。削除後、適用をクリックして反映を確認できます。最後にOKのアイコンをクリックします。

スペック表

レコーダー

Wireless NVR Specification	
モデル名	N10304-WIFI
ビデオ入力	4ch D1/960H720P/960P
HDMI 出力	1ch, 解像度 : 1024x768, 1280x1024, 1366x768, 1440x900, 1920x1080
VGA 出力	1ch, Resolution : 1024x768, 1280x1024, 1366x768, 1440x900, 1920x1080
解像度	D1/960H/720P/960P
再生	4ch
録画	Manual, time, motion detection, alarm
HDD 数	1 台
録画容量	最大 6TB
ネットワークインターフェース	1 RJ45 10M/100M, 2 WIFI connector
USB インターフェース	USB2.0 1 個
オーディオ interface	3.5 inch headphone jack (Optional)
消費電力	≤5W
電源	DC12V
可動温度	-10℃-- +55℃
サイズ (mm)	258*210*42mm
可動湿度	10%--90%RH

・カメラ

WIFI Camera Specification		
テクニカルスペック	モデル名	6056W-N1.3M-WIFI
	映像素子	1/3" Progressive Scan Sensor
	映像フォーマット	PAL/NTSC
	解像度	1280 x 960 4 : 3 High Definition
	最低照度	Color: 0.1 Lux; B/W: 0.01 Lux
	シャッタースピード	1/25s to 1/25,000s
	レンズ	4mm
	OSD	Date Time & Title
	ホワイトバランス	Auto
	Day&Night	IR cut filter with auto switch
	3D-DNR	Auto
	Mirror/Flip	On / Off
	smart stream	Dual-stream:1280x960@15fps 640x360@15fps
	S/N 比	> 39.1 Db
	Interface	RJ45 / WIFI 802.11b/g/n
一般スペック	Anti-thunder Level	Standard IEC61000-4-5
	可動温度・湿度	-10°Cto +50°C/ 30% to 80% RH
	電源	DC12V-1A
	消費電力	≤6W
	サイズ	66*180mm
	重量	500g
	防水性	IP66